

令和元年度「きょうと明日へのチャレンジコンテスト」を開催します

令和2年2月14日  
 京都府教育庁指導部学校教育課  
 TEL: 075-414-5833

京都府教育委員会では、本年度から企業・大学と連携した課題解決型学習を軸として、認知能力と非認知能力を一体的に育む教育を推進するための「未来の担い手プログラム」事業を行っています。その一環として、生徒の学びを発表する場としての「きょうと明日へのチャレンジコンテスト」を開催します。

当日は予選を勝ち抜いた各学校の代表チームがプレゼンを行い、学びの成果を発表すると共に、最優秀賞を決定します。

- 1 日時 令和2年3月7日（土）午後1時～同5時
- 2 場所 京都府総合教育センター 講堂  
〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町
- 3 当日のスケジュール（時間は目安です）
  - 12:30 受付
  - 13:00 開会行事
  - 13:25 各校テーマ賞チームによる発表（各チーム10分程度）
  - 15:15 課題提供企業からの感想・講評  
（休憩）
  - 16:00 最優秀賞発表・表彰、全体講評  
（閉会后、記念撮影等）

4 参加校及び課題

研究校／参加校	連携企業・大学	課題
京丹後市立弥栄中学校	株式会社丹後王国	丹後地方の特徴を生かした地域活性策も含めて、多くの人が訪れるための方法とは
綾部市立東綾中学校 宇治市立広野中学校	グンゼ株式会社	10年後の時代に合った「こちよい」インナーウェアを創造してください
京丹波町立瑞穂中学校 (福知山市立日新中学校)	株式会社美濃吉	新しい和食の在り方を創造して、和食文化を広めてください
向日市立寺戸中学校 京都府立福知山高等学校附属中学校	国立大学法人京都大学 iPS細胞研究所	誰もが安心してiPS細胞を用いた治療を受けられるようになるためには、どのようなことが必要でしょう
宇治市立黄檗中学校	株式会社祇園辻利	世界中に日本茶を普及させるにはどうすればよいでしょう

取材を希望される場合は、京都府教育庁指導部学校教育課まで御連絡ください。

# 第1回きょうと明日へのチャレンジコンテストを開催します

令和2年2月14日  
京都府教育委員会

京都府教育委員会では、今年度より京都を中心に活躍している企業・大学と連携して、子ども達が社会に出たときに直面するような「答えのない問い」に長期的・継続的に取り組む「課題解決型学習(Project Based Learning)」を行う、「未来の担い手育成プログラム」を実施しています。その学びの発表の場として、交流・共有を図ることも含めたコンテストを開催します。

## <学びの連続性を生み出すコンテスト>



日時 : 令和2年3月7日(土) 午後1時~同5時  
 場所 : 京都府総合教育センター 講堂 (〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町)  
 審査委員 : <審査委員長> 小畑 英明 (日新電機株式会社 代表取締役会長)  
 奥野 浩之 (同志社大学免許資格課程センター 准教授)、小寺 良介 (一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会 事務局長)  
 山口 隆範 (京都府教育庁 指導部長)、連携企業・大学の代表の方々  
 ※参観を希望される場合は、別紙の要項によりお申込みください。

## <研究校/参加校、連携企業・大学及び課題>

研究校/参加校	連携企業・大学	課題
(研究校) 京丹後市立弥栄中学校	株式会社丹後王国	丹後地方の特徴を生かした地域活性化策も含めて、多くの人々が訪れるための方法とは
(研究校) 綾部市立東綾中学校 (参加校) 宇治市立広野中学校	グンゼ株式会社	10年後の時代に合った「こころよい」インナーウェアを創造してください
(研究校) 京丹波町立瑞穂中学校 (参加校) 福知山市立日新中学校	株式会社美濃吉	新しい和食の在り方を創造して、和食文化を広めてください
(研究校) 向日市立寺戸中学校 (参加校) 京都府立福知山高等学校附属中学校	国立大学法人京都大学 iPS 細胞研究所	誰もが安心して iPS 細胞を用いた治療を受けられるようになるためには、どのようなことが必要でしょう
(研究校) 宇治市立黄檗中学校	株式会社祇園辻利	世界中に日本茶を普及させるにはどうすればよいでしょう

※研究校とは、府研究指定事業としての「未来の担い手育成プログラム」の指定校を指し、企業・大学からの出前授業等のサポートを受けている学校です。参加校とは、各校の判断でこのコンテストのみに参加している学校です。

担当	学校教育課指導第1担当
電話	075-414-5833